

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
1	一般	3	1	3	112いきいきとした高齢社会の形成	社会福祉センターの管理運営に要する経費	高齢者支援課			①指定管理者制度(シルバー人材センター)による管理運営 ②個別付属設備の老朽化(主要設備は改修済)	20,090	20,162	6精査・検証	①管理運営に係る収支状況の精査検証を行う必要があるため。 ②引き続き指定管理者制度を活用して管理運営する。	20,173
2	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者在宅福祉に要する経費	高齢者支援課			①緊急通報システム・紙おむつ給付等を通して在宅の高齢者や介護者の負担を軽減する。 ②利用条件の緩和や制度周知により、利用者の増加を図る。	26,050	27,434	6精査・検証	①在宅福祉に関するニーズと展開する各種サービス現状を精査検証する必要性がある。 ②各種サービスの利便性を向上し、利用者の拡大を図る。	32,963
3	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者生きがい対策に要する経費	高齢者支援課			①敬老事業・老人クラブ等補助金、はり・きゅうマッサージ等費用助成を通して高齢者の生きがい・健康維持を図る。 ②ゲートボール場等高齢者向けスポーツ施設の維持管理	21,661	21,633	6精査・検証	①生きがい創設に向けて、効果的な事業の展開方法や補助金等を精査検証する必要性がある。 ②敬老事業、憩の家整備等の地域間格差・利用希望者の利便性の向上を図る。	23,758
4	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護事業者の助成に要する経費	高齢者支援課			①介護保険サービスの利用者負担額の減額を行なった社会福祉法人等に対し、減額対象費用の一部を助成金として交付する。 ②高齢化による要介護認定者・サービス受給者の増加に伴い、低所得者に対する利用料の減免も増加が予想される。	0	0	6精査・検証	①対象事業者の把握について検証を要する。 ②制度に基づき、継続して実施する。	1
5	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	高齢者の施設措置に要する経費	高齢者支援課			①養護老人ホームへの入所措置費 ②高齢化に伴い対象者が増加傾向にある。	30,879	31,531	6精査・検証	①市の単独事業であり、絶えず検証する。 ②介護保険制度など補助事業の活用を絶えず検討する。	35,590
6	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	老人福祉施設の助成に要する経費	高齢者支援課			①特別養護老人ホーム等への整備資金補助を行う。 ②補助対象各法人の安定的な運営に必要不可欠なものとなっている。	8,397	8,285	6精査・検証	①法人の運営状況の把握、精査・検証が必要である。 ②安定的な法人の運営を目指し、補助を継続する。	6,974
7	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	四市複合事務組合負担金に要する経費	高齢者支援課			①三山園の運営のための負担金を支出する。 ②施設の安定した運営のため四市複合事務組合負担金として補助している。	19,287	19,981	6精査・検証	①事業運営、収支について精査・検証を要する。 ②介護保険制度下における施設運営方針等を四市で協議する。	18,834
8	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険特別会計繰出金	高齢者支援課			①介護保険法に基づく給付費等の市町村負担金、その他事務費相当分として介護保険特別会計に繰出金を支出する。 ②高齢化による要介護(支援)認定者の増加に伴い、介護給付費の増加が見込まれる。	862,781	964,577	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険事業の円滑な運営のため、継続して実施。	911,153
9	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	福祉有償運送の事務に要する経費	高齢者支援課			①福祉有償運送の安全・安定的な運営を図るため有識者等による運営協議会を開催する。 ②事業者登録、登録期間延長等につき協議する。	34	0	6精査・検証	①NPO事業者(団体)の構成員の高齢化等により事業継続を断念するNPO法人が認めらるなど検証を要する。 ②社会福祉協議会による事業の可能性、登録事業者への運営補助方法の検討	96
10	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護保険運営推進事業に要する経費	高齢者支援課			①介護保険の円滑かつ公正な運営を図るため「介護保険運営及びサービス推進協議会」による事業運営に係る審議等を行う。 ②高齢者人口の増加に伴い介護認定者も増加傾向にあり、サービス内容等の見直しや充実強化について、議論を重ねる必要がある。	3,572	41	6精査・検証	①介護保険事業の円滑な運営を検証する基本的な事業であり、絶えず検証を要する。 ②介護保険運営及びサービス推進協議会において、介護にかかわる広範囲な意見を、介護保険制度に反映させ制度の円滑な推進を図る。	2,004
11	一般	3	1	6	112いきいきとした高齢社会の形成	介護サービス利用者負担対策事業に要する経費	高齢者支援課			①障害ホームヘルプサービスの利用において定率負担額が0円となっている者が介護保険の適用を受けることとなった場合には、利用者負担を全額免除する。 ②対象者は限定されるが、高齢化に伴い増加が見込まれる。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②引き続き低所得者の負担軽減を図り、適切な介護サービスを利用できるようにする。	2

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
12	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	シルバー人材センターに要する経費	高齢者支援課			①高齢者の就労対策の中核と位置づけるシルバー人材セ ンターに補助金を交付する。 ②世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向が見ら れる。	17,867	17,610	7拡充	①高齢者の活躍の場の拡大を目指し、介護保険事業者とし ての認可及び活動を予定している。 ②多様化するニーズに対応する事業拡大、会員数増計画 を支援協力する。	21,610
13	一般	3	1	6	112いきいきとした高 齢社会の形成	地域密着型サービス拠点整備助成事業 に要する経費	高齢者支援課			①地域密着型サービス施設開設等準備支援事業補助金交 付 ②施設(事業)廃止事業者の補助金返還	0	1,461	3休止	①個別事業所廃止に伴う補助金の返還であるため。 ②高齢者福祉計画、介護保険事業計画に基づくH29整備事 業者の選考等	0
14	介護	5	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	一般介護予防事業対象者支援事業に 要する経費	健康増進課			①介護予防講座や地区活動で啓発を行うとともに講座参加 者からボランティアを育成し介護予防活動の推進を図る。 ②介護予防講座新規参加者の増加させる。ボランティアを 育成し、活動が活性化するように支援する必要がある。	1,796	1,157	6精査・検 証	①介護保険法において介護予防普及啓発事業、地域介護 予防活動支援事業に位置付けられている。効果を精査・検 証しながら進める必要がある。 ②周知方法を工夫していく。健康づくりボランティアとして定 例会を実施し、活動意欲を高め、活動の場を広げていく。	1,858
15	介護	1	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険事務に要する経費	高齢者支援課			①介護保険の事務処理全般にかかる事業経費 ②介護保険システム関連経費が大部分を占めており、法改 正等の都度改修費用がかかる。	49,503	56,667	6精査・検 証	①介護保険に係る事務処理全般の管理を行っており、事務 を適正に進めていく上で検証を要する。 ②事務経費及びシステム関連経費の削減	44,845
16	介護	1	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険料賦課徴収に要する経費	高齢者支援課			①介護保険電算システムにより介護保険料の賦課・徴収等 の処理を行い、出力された帳票をもとに各種事務を行う。 ②高齢化による被保険者の増加に伴い、介護費用も増加し ている。安定的な財源確保のため、介護保険料も引き上げ となっているが、それによる収納率の低下や滞納保険料額 の増加等の悪循環もみられる。	5,956	6,502	6精査・検 証	①介護保険の安定的な財源確保のための事業であり、保 険料の賦課徴収に関しては、介護保険法で定められている ため、検証を要する。 ②介護保険料収納率向上対策計画書に基づき、滞納者へ 接触及び納付推奨を実施し、滞納保険料の解消に努めると ともに、納付書送付時に介護保険料リーフレットを同封し、 保険料納付への理解を求める。	7,103
17	介護	1	3	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護認定審査会に要する経費	高齢者支援課			①介護認定審査会の開催経費 ②高齢化に伴い審査会数が増加している。	15,824	16,450	6精査・検 証	①公平で効率的な審査が出来るよう絶えず検証している。 ②効率的な審査を検討する。	18,891
18	介護	1	3	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護認定調査等に要する経費	高齢者支援課			①介護認定審査会に提出する書類(医師の意見書、調査資 料)の作成費 ②高齢化に伴い作成件数が増加している。	28,488	32,873	6精査・検 証	①最小の経費で調査資料が作成できるよう絶えず検証して いる。 ②最小の経費で調査資料が作成できるよう検討する。	41,417
19	介護	2	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①要介護認定者が介護サービスを利用した費用の保険給 付分 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴 い、介護給付の増加が見込まれる。	4,659,043	4,863,428	6精査・検 証	①介護サービスの提供により、要介護状態の維持、改善に 努め、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう絶えず 検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	5,144,552
20	介護	2	1	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	特例介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得 ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス 給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検 証	①緊急時にも必要な介護サービスを安心して利用できるよ う対象者の適切な把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	40
21	介護	2	1	3	112いきいきとした高 齢社会の形成	地域密着型介護サービス給付費に要す る経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要介護認定者が市が指定した事業所の 介護サービスを利用した費用の保険給付分 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴 い、介護給付の増加が見込まれる。	270,356	270,478	6精査・検 証	①高齢者が要介護状態になっても住み慣れた自宅または 施設で生活が継続できるよう保険給付内容の精査、検 証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正 化に努める。	283,323

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
22	介護	2	1	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①緊急時にも必要な介護サービスを安心して利用できるよう対象者の把握に努める必要がある。 ②介護保険法に基づき継続して実施	10
23	介護	2	2	1	112いきいきとした高齢社会の形成	介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①要支援認定者が介護予防サービスを利用した費用の保険給付分 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	262,201	270,275	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証し、住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援していく必要がある。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	305,075
24	介護	2	2	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①緊急時にも必要な予防サービスが利用できるよう対象者の把握に努める必要がある。 ②介護保険法に基づき継続して実施	20
25	介護	2	2	3	112いきいきとした高齢社会の形成	地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①鎌ヶ谷市在住の要支援認定者が市が指定した事業所の予防サービスを利用した費用の保険給付分 ②高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い給付費の増加が見込まれる。	3,034	2,116	6精査・検証	①高齢者が要支援状態になっても住み慣れた自宅等で生活が継続できるよう保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施。引き続き給付費適正化に努める。	3,734
26	介護	2	2	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例地域密着型介護予防サービス給付費に要する経費	高齢者支援課			①認定の効力が生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由によりサービスを受けた場合等において、サービス給付費を償還払いする。 ②今まで実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①緊急時にも必要な予防サービスが利用できるよう対象者の把握に努める必要がある。 ②介護保険法に基づき継続して実施	1
27	介護	2	3	1	112いきいきとした高齢社会の形成	審査支払手数料に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス等提供事業者からの給付費請求に係る審査支払事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その手数料経費 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、審査支払手数料も増加するものと思われる。	5,197	5,480	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	5,970
28	介護	2	4	1	112いきいきとした高齢社会の形成	高額介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	89,546	105,629	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	100,764
29	介護	2	4	2	112いきいきとした高齢社会の形成	高額介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①被保険者が在宅・施設・地域密着型サービスを利用した月の利用者負担額が上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、高額介護サービス費の増加も見込まれる。	155	154	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	193
30	介護	2	5	1	112いきいきとした高齢社会の形成	高額医療合算介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた分を支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	12,199	13,695	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	13,947
31	介護	2	5	2	112いきいきとした高齢社会の形成	高額医療合算介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①医療及び介護の両制度における自己負担額の合計額が高額となった場合に、一定の上限額を超えた場合支給する。 ②高齢化に伴い介護・医療とも給付の増加が見込まれる。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	1

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
32	介護	2	6	1	112いきいきとした高齢社会の形成	市特別給付費に要する経費	高齢者支援課			①第1号被保険者の保険料を財源として要介護者や要支援者に対し、法律で定められている保険給付以外の鎌ヶ谷市独自の給付サービス ②高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、当事業の利用者も増えていくことが見込まれる。	1,343	1,542	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②要望が多かった保険給付外サービスとして引き続き事業を実施し、利用者の日常生活を支援していく。	2,825
33	介護	2	7	1	112いきいきとした高齢社会の形成	特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要介護被保険者が介護保険施設へ入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要介護認定者、介護サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	204,212	210,167	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	223,891
34	介護	2	7	2	112いきいきとした高齢社会の形成	特例特定入所者介護サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要介護被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、償還払いで支給する。 ②今まで実績はないが、高齢化による要介護認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	20
35	介護	2	7	3	112いきいきとした高齢社会の形成	特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①負担限度額認定を受けた要支援被保険者が短期入所サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、基準額と自己負担の限度額との差額を、国民健康保険団体連合会を通じて事業者を支払う。 ②高齢者の増加に伴い、要支援認定者、支援サービス利用者も増加しており、負担限度額認定の対象者数も増加すると思われる。	137	134	6精査・検証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	233
36	介護	2	7	4	112いきいきとした高齢社会の形成	特例特定入所者介護予防サービス費に要する経費	高齢者支援課			①低所得の要支援被保険者が認定の効力の生じる日より前に、緊急その他やむを得ない理由により、介護保険施設への入所等サービスを利用した際の食費・居住費(滞在費)について、償還払いで支給する。 ②過去の実績はないが、高齢化による要支援認定者、サービス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき継続して実施	1
37	介護	3	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	財政安定化基金拠出金に要する経費	高齢者支援課			①介護保険財政の安定化のため、千葉県に設けられた財政安定化基金に国、県、市が3分の1ずつ拠出する。 ②各保険者において適切に給付費等を見込むことにより、交付・貸付が減少しており平成21年度以降、拠出金は0円となっている。	0	0	6精査・検証	①千葉県を通じて、他市の状況を検証する必要がある。 ②介護保険法に基づき適正に事務を進める。	1
38	介護	4	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	予防事業に要する経費	高齢者支援課			①談話室事業の負担金、保険料 ②事業を担う推進委員が減少傾向にある。	899	906	6精査・検証	①参加者が安心して活動ができるよう検証している。 ②傷害保険の加入	912
39	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	二次予防事業対象者把握事業に要する経費	高齢者支援課			①基本チェックリストの配布、回収、判定の経費 ②対象者把握までの効率が良くない。	6,637	4,249	6精査・検証	①対象者把握までの時間を短縮できるように検証している。 ②事業の実施が任意になったため、継続について検討する。	1,012
40	介護	5	1	1	112いきいきとした高齢社会の形成	通所介護予防に要する経費	高齢者支援課			①二次予防対象者への運動講座等の開催経費 ②二次予防対象者と判定された方の中での参加者が少ない。	6,316	5,803	6精査・検証	①講座参加者が引き続き体力維持活動を続けるための方策を検証している。 ②講座終了時に自主運営の集まりを促す。	7,782

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
41	介護	5	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	包括的支援事業に要する経費	高齢者支援課			①地域包括支援センターの運営費 ②高齢化に伴い相談件数等が増えている。	74,794	90,093	6精査・検 証	①相談件数等が増加しているため絶えず検証している。 ②地域包括支援センター職員の増員、圏域について検討す る。	91,445
42	介護	5	2	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護サービス適正化事業に要する経費	高齢者支援課			①介護サービス従事者を対象とした研修費 ②研修の実施回数が少ない。	75	57	6精査・検 証	①研修結果について絶えず検証している。 ②研修受講生のニーズに合わせた研修を実施する。	200
43	介護	5	2	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	家族等支援事業に要する経費	高齢者支援課			①徘徊高齢者位置情報サービス費など ②サービス利用者が少ない。	526	503	6精査・検 証	①利用者の増減について絶えず検証している。 ②必要と思われる対象者に利用を呼び掛ける。	1,157
44	介護	5	2	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	その他事業に要する経費	高齢者支援課			①成年後見人市長申立てに係る経費など ②高齢化に伴い増加が見込まれる。	9,202	8,035	6精査・検 証	①市長申立ての必要性を含め絶えず検証している。 ②市民後見人養成講座を開催する。	20,538
45	介護	6	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	介護保険財政調整基金積立金に要する 経費	高齢者支援課			①介護保険事業の財政運営を安定的に行えるよう基金を設 置し、事業運営の中で生じる剰余金を当該基金に積み立て る。 ②介護保険財政が安定的に運営できるよう、剰余金につい ては毎年度積立てを行っている。	94,924	177,393	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②計画値と実績値の検証を行い、剰余金の発生を最小限 に留める必要があるが、剰余金が発生した場合は財政調整 基金に積み立て、介護保険運営に役立てていく。	1
46	介護	7	1	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	第1号被保険者保険料還付金に要する 経費	高齢者支援課			①過年度分の還付発生者に対し、保険料の還付を行う。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生増加 も予想される。	630	827	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1,650
47	介護	7	1	2	112いきいきとした高 齢社会の形成	国庫支出金等過年度分返還金に要する 経費	高齢者支援課			①前年度の介護給付費に対し、交付を受けた負担金及び交 付金に超過交付があった場合に返還する。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を 行い交付申請をしたが、決算に伴い返還金が生じたため返 還を行った。	58,773	21,504	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②介護保険費用等積算については、計画値と実績値の検 証を行い返還金を最小限にしていく。	1
48	介護	7	1	3	112いきいきとした高 齢社会の形成	第1号被保険者還付加算金に要する経 費	高齢者支援課			①過誤納となった保険料に対し還付加算金を加えて還付す る。 ②高齢化による被保険者の増加により、還付金発生増加 も予想される。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき事業を継続する。	1
49	介護	7	1	4	112いきいきとした高 齢社会の形成	高額介護サービス費貸付金に要する経 費	高齢者支援課			①介護サービス費の支払いに困窮する者に対し、高額介護 サービス費の支給見込額の範囲内で無利子で貸付を行う。 ②過去の実績はないが、高齢化による要介護認定者、サー ビス受給者の増加に伴い、発生する可能性はある。	0	0	6精査・検 証	①対象者の把握について検証を要する。 ②介護保険法に基づき、生活困窮者が安心して介護サービ スが利用できるよう、引き続き実施する。	10
50	介護	7	2	1	112いきいきとした高 齢社会の形成	一般会計繰出金	高齢者支援課			①当該年度の介護給付費見込額等に基づき一般会計から 市の負担分を繰り入れ、翌年度において負担超過分の精算 を行う。 ②過去の実績や事業量の見込みから介護給付費の算定を 行い一般会計から市負担分の繰入を行ったが、決算に伴う 市負担額の確定により一般会計への繰出を行った。	48,400	56,256	6精査・検 証	①保険給付内容の精査、検証を要する。 ②決算に伴う会計処理であるため、引き続き実施していく。	1